# 答え

●ドリルやテストが終わったら、うしろの「がんばり表」に色をぬりましょう。
●まちがえたら、かならずやり直しましょう。「考え方」もよみ直しましょう。

## 1. 1　大きい数　1ページ

**1** ①

| 千 | 百 | 十 | 一 | 千 | 百 | 十 | 一 | 千 | 百 | 十 | 一 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 億(おく) | | | | 万 | | | | | |
| | | 7 | 5 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 人 |

②6　③100 こ分
④ 七十五億六千万

**2** ① 十億　②100000000000

**3** 二百三十六兆(ちょう)五千億

**考え方** **1** 万、億が表す位(くらい)の中は、一、十、百、千のくり返しになっています。

## 2. 1　大きい数　2ページ

**1**

| 千 | 百 | 十 | 一 | 千 | 百 | 十 | 一 | 千 | 百 | 十 | 一 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 億 | | | | 万 | | | | |
| | | | | | | 6 | 2 | 0 | 4 | 8 | 5 |
| | | | | | 6 | 2 | 0 | 4 | 8 | 5 | 0 |
| | | | | 6 | 2 | 0 | 4 | 8 | 5 | 0 | 0 |
| | | | 6 | 2 | 0 | 4 | 8 | 5 | 0 | 0 | 0 |

**2** ①1700 億　②4億 6000 万

**3** ①2000 万、8000 万、1 億 3000 万
②50 億、130 億
③5000 億、8000 億、1 兆 3000 億

**4** ① <　② >

**考え方** **1** 表の位が 1 つ左へ進むごとに、数は 10 倍になります。
**3** まず、数直線の 1 目もりがいくつを表しているのかに注目しましょう。

## 3. 1　大きい数　3ページ

**1** ①9876543210　②1023456789

**2** ①50、7300　②5、7、3
③507300

**3** ①500009003000000
②3150000000000

**考え方** **3** ②1億を 10000 こ集めた数は、1 兆です。

## 4. 1　大きい数　4ページ

**1** ①あ4100000000、5500000000
い14 億、55 億
② 式　41 億－14 億＝27億
答え　27 億円

**2** ①125 億　②803 兆
③44 万　④413 億

**3** 式　32 万÷4＝8 万
答え　8 万円

**4** ①712 億　②6240 兆
③90 万　④46 億

**考え方** **3** 320000 は、32 万として考える方がわかりやすいです。

## 5. 2　折(お)れ線グラフ　5ページ

**1** ① 横のじく…月、たてのじく…気温
②24　③3　④那覇(なは)、29
⑤仙台(せんだい)、10、11

**考え方** **1** ⑤ グラフの線のかたむきがいちばん大きいところをさがします。

## 6. 2　折れ線グラフ　6ページ

**1** ①単位(たんい)　②横　③たて
④点　⑤直線　⑥表題(題名)
⑦1、10　⑧1.4　⑨大きい

**考え方** **1** 折れ線グラフは、ものの変(か)わっていくようすを表すのに便利(べんり)です。
折れ線グラフをかくときは、変わり方がよくわかるように、たてのじくの 1 目もりのつけ方をくふうしましょう。

## 7 3 わり算 7ページ

❶ ①3、3　②4、4
③3、3　④5、5

❷ ①2　②800

❸ ①2、2　②4、4
③3、3　④2、2

**考え方** ❷ ①わられる数とわる数を同じ数でわって計算しても、商(しょう)は変(か)わらないというわり算のきまりを使います。

90 ÷ 18 = 5
↓(÷9)　↓(÷9) ……同じ数でわる
10 ÷ [2] = 5

②わられる数とわる数に同じ数をかけて計算しても、商は変わらないというわり算のきまりを使います。

200 ÷ 25 = 8
↓(×4)　↓(×4) ……同じ数をかける
[800] ÷ 100 = 8

## 8 3 わり算 8ページ

❶ ①80、4　②8、4　③20 まい

❷ 式　900÷3=300

答え　300 まい

❸ ①20　②30　③200　④400

**考え方** ❶ 10 まいを 1 たばと考えると、8÷4=2 で、1 人分は 2 たばになります。

## 9 4 角 9ページ

❶ 直角、回転、度

❷ ①50°　②120°

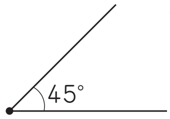
❸ ①220°　②320°

❹ ㋐110°　㋑70°
㋒110°

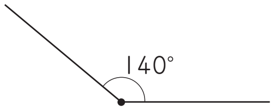
**考え方** ❹ 2 本の直線が交わるとき、向かい合う角の大きさは等しくなります。

## 10 4 角 10ページ

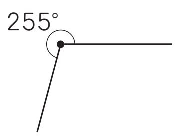
❶ ①



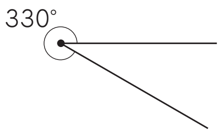

②



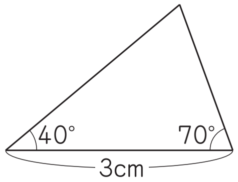

③




④



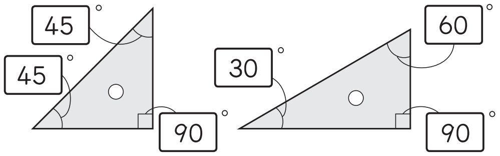

❷




**考え方** ❷ 長さ 3cm の辺(へん)を引き、その両はしの点から、分度器(ぶんどき)を使って、40° と 70° の大きさの角をかきましょう。

## 11 4 角 11ページ

❶




❷ ㋐135°　㋑120°　㋒45°　㋓15°

**考え方** ❷ ㋐45°+90°=135°
㋑180°−60°=120°
㋒90°−45°=45°、㋓45°−30°=15°

## 12 5 (2けた)÷(1けた)の計算 12ページ

❶ ①72、4
②㋐32　㋑32　㋒32　㋓8
㋔8　㋕18　㋖18

❷ 式　[96]÷[8]=[12]

答え　12 ページ

**考え方** ❷ まず、わる数と同じ数だけ、10 ずつのかたまりをつくると考えやすくなります。はじめに 8 日に 10 ページずつ分けると、残(のこ)りは 16 ページです。この残りの 16 ページを 8 日に等しく分けると、1 日 2 ページずつになります。1 日分は、この 2 ページと前の 10 ページを合わせて、12 ページとなります。

## 13。 6　1けたでわるわり算　13ページ

**1**
①
```
   5
4)23
  20
   3
```
②
```
   7
7)50
  49
   1
```
③
```
  1
5)8
  5
  3
```
④
```
   8
6)48
  48
   0
```
⑤
```
   7
9)63
  63
   0
```
⑥
```
  3
3)9
  9
  0
```

**2**
①
```
   8
8)64
  64
   0
```
たしかめ
8×[8]=64

②
```
   5
7)38
  35
   3
```
たしかめ
7×[5]＋[3]=38

**考え方** **1** ①「四六24」では、23より大きくなるので、「四五20」の5がたちます。あまりが、わる数より小さくなっていることをたしかめましょう。

## 14。 6　1けたでわるわり算　14ページ

**1**
①
```
  47
2)94
  8
  14
  14
   0
```
②
```
  25
3)75
  6
  15
  15
   0
```
③
```
  14
6)84
  6
  24
  24
   0
```
④
```
  12
7)84
  7
  14
  14
   0
```
⑤
```
  15
5)75
  5
  25
  25
   0
```
⑥
```
  24
4)96
  8
  16
  16
   0
```

**2** 式　37÷3=12 あまり 1
答え　12ふくろできて、1こあまる。

**3**
①
```
  14
6)85
  6
  25
  24
   1
```
たしかめ
6×14+1=85

②
```
  31
2)63
  6
   3
   2
   1
```
たしかめ
2×31+1=63

③
```
  20
4)83
  8
   3
```
たしかめ
4×20+3=83

**考え方** **1** わられる数の十の位の数が、わる数よりも大きいので、商は十の位からたちます。
**3** ③わられる数の一の位をおろして、商がたたない場合は、商の一の位に0を書きます。

## 15。 6　1けたでわるわり算　15ページ

**1**
①
```
  324
2)648
  6
   4
   4
    8
    8
    0
```
②
```
  132
3)396
  3
   9
   9
    6
    6
    0
```
③
```
  221
4)884
  8
   8
   8
    4
    4
    0
```
④
```
  194
4)776
  4
  37
  36
   16
   16
    0
```
⑤
```
  135
5)675
  5
  17
  15
   25
   25
    0
```
⑥
```
  152
6)912
  6
  31
  30
   12
   12
    0
```

**2** 式　931÷7=133
答え　133こ

**3**
①
```
  240
2)480
  4
   8
   8
    0
```
②
```
  105
9)946
  9
   46
   45
    1
```

**考え方** **1** わり算の筆算は、大きい位から順に計算していきます。

## 16 6 １けたでわるわり算 16ページ

**1**

①
```
     47
5)235
  20
   35
   35
    0
```

②
```
     79
8)632
  56
   72
   72
    0
```

③
```
     81
4)324
  32
    4
    4
    0
```

④
```
     43
7)301
  28
   21
   21
    0
```

⑤
```
     56
3)170
  15
   20
   18
    2
```

**たしかめ**
3×56+2=170

⑥
```
     39
6)238
  18
   58
   54
    4
```

**たしかめ**
6×39+4=238

⑦
```
     86
7)603
  56
   43
   42
    1
```

**たしかめ**
7×86+1=603

**考え方** **1** 商(しょう)をたてる位(くらい)をまちがえないようにしましょう。

## 17 6 １けたでわるわり算 17ページ

**1** ①30 ②10
③200 ④100

**2** ①9あまり2 ②7あまり5
③17 ④16あまり3
⑤127 ⑥272あまり1
⑦83 ⑧46あまり3
⑨230あまり3 ⑩90
⑪107 ⑫105あまり3

**3** **式** 746÷6=124あまり2
**答え** 124たばできて、2本あまる。

**考え方** **3** あまりが、わる数より小さくなっていることをたしかめましょう。

**おうちのかたへ** わる数×商＋あまり＝わられる数で、答えの確かめをするようにしましょう。
**2** わり算の筆算で、商の一の位が0になるときの0を書き忘れないようにしましょう。

## 18 7 しりょうの整理 18ページ

**1** ①

| けがをした場所 | 人数(人) | |
|---|---|---|
| 体育館 | 正 | 5 |
| ろうか | 一 | 1 |
| 運動場 | 止 | 4 |
| 教室 | 丅 | 2 |
| 合計 | 12 | |

| けがの種類(しゅるい) | 人数(人) | |
|---|---|---|
| すりきず | 正 | 5 |
| 打ぼく | 丅 | 2 |
| ねんざ | 丅 | 2 |
| 切りきず | 下 | 3 |
| 合計 | 12 | |

②

(人)

| 場所＼種類 | すりきず | 打ぼく | ねんざ | 切りきず | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 体育館 | 丅 2 | 一 1 | 一 1 | 一 1 | 5 |
| ろうか | 0 | 一 1 | 0 | 0 | 1 |
| 運動場 | 下 3 | 0 | 一 1 | 0 | 4 |
| 教室 | 0 | 0 | 0 | 丅 2 | 2 |
| 合計 | 5 | 2 | 2 | 3 | 12 |

③ 運動場で起きたすりきず

**考え方** 数えわすれや重なりがでないように注意しましょう。
**1** ② けがをした場所と、けがの種類の両方がわかる表です。

## 19 7 しりょうの整理 19ページ

**1** ①

(人)

| | | 先週 借(か)りた | 先週 借りていない | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| 今週 | 借りた | 12 | 10 | 22 |
| 今週 | 借りていない | 8 | 4 | ㋐ 12 |
| 合計 | | ㋑ 20 | ㋒ 14 | ㋓ 34 |

②10人 ③12人 ④20人 ⑤34人

**2**

(人)

| | | 犬 かっている | 犬 かっていない | 合計 |
|---|---|---|---|---|
| ねこ | かっている | 4 | 8 | 12 |
| ねこ | かっていない | 10 | 7 | 17 |
| 合計 | | 14 | 15 | 29 |

**考え方** ❷ まずわかっている人数を書き入れます。たての合計では、クラスの人数からねこをかっている人の人数をひいて、ねこをかっていない人の人数を求めます。ほかの人数も、ひき算をくり返して求めます。

## 20 8　2けたでわるわり算（20ページ）

❶ 60÷30…2
100÷30…3、10

❷ ①1　②6
③4　④1 あまり 20
⑤5 あまり 10　⑥5 あまり 40
⑦6 あまり 70

**考え方** ❶ 100÷30 では、10 のまとまりが 1 つあまるので、あまりは 1 ではなく、10 になります。

## 21 8　2けたでわるわり算（21ページ）

❶ ① $\begin{array}{r} 2 \\ 43\overline{)86} \\ \underline{86} \\ 0 \end{array}$　② $\begin{array}{r} 2 \\ 31\overline{)62} \\ \underline{62} \\ 0 \end{array}$　③ $\begin{array}{r} 2 \\ 14\overline{)29} \\ \underline{28} \\ 1 \end{array}$

❷ ① かりの商　②小さく

❸ ① $\begin{array}{r} 4 \\ 13\overline{)59} \\ \underline{52} \\ 7 \end{array}$　② $\begin{array}{r} 3 \\ 26\overline{)85} \\ \underline{78} \\ 7 \end{array}$　③ $\begin{array}{r} 2 \\ 36\overline{)92} \\ \underline{72} \\ 20 \end{array}$

④ $\begin{array}{r} 5 \\ 12\overline{)70} \\ \underline{60} \\ 10 \end{array}$　⑤ $\begin{array}{r} 2 \\ 29\overline{)81} \\ \underline{58} \\ 23 \end{array}$　⑥ $\begin{array}{r} 4 \\ 15\overline{)64} \\ \underline{60} \\ 4 \end{array}$

**考え方** ❸ ①50÷10 と考えて、5÷1 で商の見当をつけます。
59 から 65 は ひけないので、かりの商を 1 小さくします。
$\begin{array}{r} 5 \\ 13\overline{)59} \\ 65 \end{array} \rightarrow \begin{array}{r} 4 \\ 13\overline{)59} \\ \underline{52} \\ 7 \end{array}$

## 22 8　2けたでわるわり算（22ページ）

❶ ① $\begin{array}{r} 3 \\ 53\overline{)159} \\ \underline{159} \\ 0 \end{array}$　② $\begin{array}{r} 3 \\ 74\overline{)222} \\ \underline{222} \\ 0 \end{array}$　③ $\begin{array}{r} 5 \\ 68\overline{)375} \\ \underline{340} \\ 35 \end{array}$

④ $\begin{array}{r} 7 \\ 72\overline{)571} \\ \underline{504} \\ 67 \end{array}$　⑤ $\begin{array}{r} 6 \\ 38\overline{)237} \\ \underline{228} \\ 9 \end{array}$

❷ ① $\begin{array}{r} 9 \\ 32\overline{)309} \\ \underline{288} \\ 21 \end{array}$　② $\begin{array}{r} 9 \\ 26\overline{)258} \\ \underline{234} \\ 24 \end{array}$　③ $\begin{array}{r} 8 \\ 27\overline{)217} \\ \underline{216} \\ 1 \end{array}$

④ $\begin{array}{r} 8 \\ 17\overline{)136} \\ \underline{136} \\ 0 \end{array}$　⑤ $\begin{array}{r} 7 \\ 16\overline{)119} \\ \underline{112} \\ 7 \end{array}$

**考え方** ❷ ①300÷30 と考えて、30÷3 で商の見当をつけます。10 より大きい数がかりの商にたつときは、9 をかりの商とします。

## 23 8　2けたでわるわり算（23ページ）

❶ ① $\begin{array}{r} 43 \\ 19\overline{)817} \\ \underline{76\phantom{0}} \\ 57 \\ \underline{57} \\ 0 \end{array}$　② $\begin{array}{r} 25 \\ 17\overline{)428} \\ \underline{34\phantom{0}} \\ 88 \\ \underline{85} \\ 3 \end{array}$　③ $\begin{array}{r} 31 \\ 28\overline{)882} \\ \underline{84\phantom{0}} \\ 42 \\ \underline{28} \\ 14 \end{array}$

④ $\begin{array}{r} 18 \\ 35\overline{)630} \\ \underline{35\phantom{0}} \\ 280 \\ \underline{280} \\ 0 \end{array}$　⑤ $\begin{array}{r} 18 \\ 31\overline{)570} \\ \underline{31\phantom{0}} \\ 260 \\ \underline{248} \\ 12 \end{array}$

**考え方** ❶ わり算の筆算は、まず商のたつ位を決めます。そして、「たてる」、「かける」、「ひく」、「おろす」のくり返しで計算していきます。

## 24 8　2けたでわるわり算（24ページ）

❶ ① $\begin{array}{r} 40 \\ 19\overline{)770} \\ \underline{76\phantom{0}} \\ 10 \end{array}$　② $\begin{array}{r} 30 \\ 32\overline{)979} \\ \underline{96\phantom{0}} \\ 19 \end{array}$　③ $\begin{array}{r} 20 \\ 44\overline{)912} \\ \underline{88\phantom{0}} \\ 32 \end{array}$

④ $\begin{array}{r} 10 \\ 68\overline{)704} \\ \underline{68\phantom{0}} \\ 24 \end{array}$　⑤ $\begin{array}{r} 10 \\ 56\overline{)601} \\ \underline{56\phantom{0}} \\ 41 \end{array}$　⑥ $\begin{array}{r} 30 \\ 27\overline{)815} \\ \underline{81\phantom{0}} \\ 5 \end{array}$

**2** ①

```
      3
125)375
    375
      0
```

②

```
      2
276)728
    552
    176
```

**3**

```
       9
600)5500
    54
     1
```

**答え**　9あまり100

**たしかめ**　600×9+100=5500

**考え方** **2** かりの商(しょう)をたてて、商の見当(けんとう)をつけます。① わる数の 125 を 100 とみて、かりの商をたてます。同じように、② では 276 を 300 とみます。

## 25. 8　2けたでわるわり算　25ページ

**1** **式**　24×4=96　**答え**　96 こ

**2** 1つ分の数…12　全部の数…84

**式**　84÷12=7　**答え**　7 箱

**3** 全部の数…128　いくつ分…8

**式**　128÷8=16　**答え**　16 こ

**考え方** **1** わかっている数は、1 つ分の数(24 こ)と、いくつ分(4 箱)なので、1 つ分の数(こ)× いくつ分(箱)= 全部の数(こ)に数字をあてはめます。

**2** 全部の数(こ)÷1つ分の数(こ)= いくつ分(箱)

**3** 全部の数(こ)÷ いくつ分(人)=1つ分の数(こ)

## 26. 8　2けたでわるわり算　26ページ

**1**

| | |
|---|---|
| ①3 | ②6あまり 20 |
| ③3あまり 2 | ④2あまり 11 |
| ⑤3 | ⑥3あまり 6 |
| ⑦3あまり 1 | ⑧7あまり 1 |
| ⑨6 | ⑩5 |
| ⑪3 あまり 20 | ⑫9 あまり 21 |
| ⑬31 | ⑭27 |
| ⑮20 あまり 20 | ⑯30 |

**2** ①

```
        6
200)1200
    12
     0
```

②

```
          4
7000)28000
     28
      0
```

**考え方** **1** ⑤40÷10 と考えて、4÷1 で商の見当をつけます。
45 から 60 は ひけないので、かりの商を 1 小さくします。

```
    4           3
15)45  →   15)45
   60          45
                0
```

**おうちのかたへ** **1** ⑮、⑯商の一の位に 0 がたつわり算では、0 を書き忘れないように注意しましょう。

## 27. 倍の計算(1)　27ページ

**1** **式**　540÷180=3

**答え**　3 倍

**2** **式**　720÷120=6

**答え**　6 倍

**3** **式**　25×30=750

**答え**　750cm

**考え方** **1**、**2** 何倍かを求(もと)めるときは、わり算を使って計算します。

## 28. 大きい数／わり算／角　28ページ

**1** ①108003000000000

②2000070000600000

③3041000000000

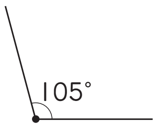
④8200000000000

⑤5600000000000

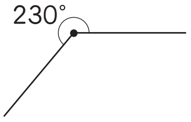
**2** ①1200 万　②230 億　③5920 億

**3** ①600　②2

**4** ①




②




**考え方** **4** ②180°より大きな角をはかったり、かいたりするときは、360°よりどれだけ小さいかを考えます。

**おうちのかたへ** **1** 0の数をまちがえないようにしましょう。

## 29. 折れ線グラフ／しりょうの整理 　29ページ

**1** ①2cm　②120cm
③あいさん　④1年生
⑤3年生から4年生の間
⑥あいさん…28cm、ゆたかさん…14cm

**2** ㋐4　㋑8　㋒12
㋓23　㋔19

**考え方** **1** ①10cmが5等分されているので、1目もりは10÷5=2（cm）です。
④点と点の広がりがいちばん大きいときなので1年生のときです。そのちがいは、118−110=8（cm）です。
⑥あいさん…138−110=28（cm）
　ゆたかさん…132−118=14（cm）

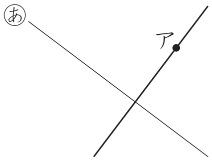
## 30. 1けたでわるわり算／2けたでわるわり算 　30ページ

**1** ①29　②11あまり3
③164　④53あまり3
⑤108　⑥9
⑦2あまり3　⑧2あまり30
⑨3あまり11　⑩8
⑪4あまり12

**2** 式　163÷16=10あまり3
答え　1人分は10こで、あまりは3こ。

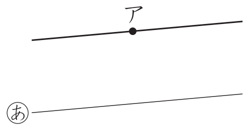
**おうちのかたへ**　わり算の筆算のテストでは、時間があれば、答えの確かめをしましょう。点数アップにつながります。

## 31. 9 垂直・平行と四角形 　31ページ

**1** (う)、(か)
**2** (い)
**3**


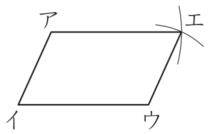

**考え方** **3** 分度器や三角じょうぎの直角を利用して、垂直な直線をかきます。

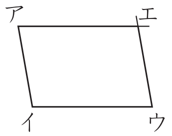
## 32. 9 垂直・平行と四角形 　32ページ

**1** (い)と(え)、(お)と(き)
**2** ①㋕120°　㋖60°　㋗120°　㋘60°
②3cm
**3**



**考え方** **3** 三角じょうぎを2まい使ったり、ものさしと三角じょうぎを使って、平行な直線をかきます。

## 33. 9 垂直・平行と四角形 　33ページ

**1** 台形…(あ)、(い)、(え)
平行四辺形…(う)、(お)
**2** ①角イ…60°　角ウ…120°
②辺アエ…8cm　辺ウエ…6cm
**3** ①


②



**考え方** **3** 平行四辺形のせいしつを使って、図をかきます。
①コンパスでウを中心に半径アイの円の一部をかき、アを中心に半径イウの円の一部をかきます。この2つの円の一部の交点の1つをエとします。
②三角じょうぎを使って、アイに平行な直線と、イウに平行な直線をかき、交点をエとします。

## 34. 9 垂直・平行と四角形 　34ページ

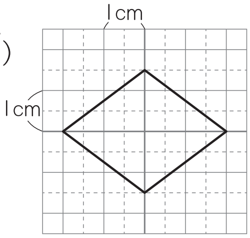
**1** (い)、(え)、(か)、(き)
**2** ㋐
**3** ①5cm　②㋐140°　㋓40°

**考え方** **2** 同じ半径の円を使ってかける四角形は、4つの辺の長さが等しいひし形です。

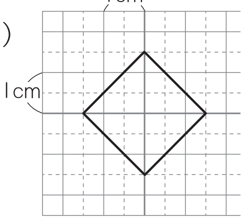
## 35 9 垂直・平行と四角形 35ページ

**1** ①㋓、㋔　②㋒、㋔　③㋑、㋒、㋓、㋔

**2** ①
（例）




②
（例）




**3** 長方形

**考え方** **2** ひし形と正方形の対角線は垂直に交わること、また２本の対角線はそれぞれの真ん中で交わることを使ってかきます。

## 36 倍の計算(2)〜かんたんな割合〜 36ページ

**1** ① 式　120−60=60
答え　60cm
② 式　240−80=160
答え　160cm
③ 式　120÷60=2
答え　２倍
④ 式　240÷80=3
答え　３倍
⑤ 白色のゴム

## 37 10 がい数 37ページ

**1** がい数、約、未満｜以上、四捨五入

**2** ①2000　②23000
③320000　④70000
⑤240000

**考え方** **2** 〔　〕の中の位を四捨五入しないように注意しましょう。がい数で表す位の１つ下の位を四捨五入します。一万の位までのがい数で表すときは、千の位を四捨五入しましょう。

## 38 10 がい数 38ページ

**1** ①１けた…5000、２けた…4700
②１けた…60000、２けた…55000
③１けた…80000、２けた…82000

**2** ① いちばん小さい数…2500
いちばん大きい数…3499
②2500、3500

**考え方** **1** 上から１けたのがい数を求めるには、次の２けた目の数を四捨五入します。

## 39 10 がい数 39ページ

**1** ①4700　②8400　③14000
④5600　⑤31000

**2** ①7000　②5000　③30000
④6000　⑤40000

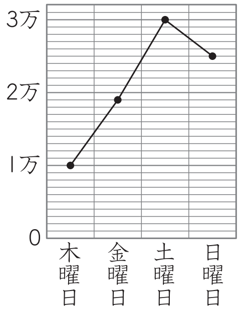
**考え方** **2** ０の数に注意しましょう。

## 40 10 がい数 40ページ

**1** ① 式　5000+3000=8000
答え　約8000人
② 式　5500−4800=700
答え　約700人

**2** ①[300×300]＝[90000]
②[8000÷40]＝[200]

**3**




**考え方** **1** ② 十の位を四捨五入します。
5478 → 5500（50 西町）　4815 → 4800（0 北町）
**3** １目もりは1000人です。

## 41. 11 式と計算 （41ページ）

❶ ① 式 700−(130+450)=120
答え 120円
② 式 1000−(600−60)=460
答え 460円

❷ ① 式 250+120×3=610
答え 610円
② 式 40+40÷2=60
答え 60まい

❸ ①30 ②4 ③36 ④75

考え方 ❶ ①持っていったお金ー買ったものの代金＝残り(のこり) の式になります。買ったものの代金の計算を( )に入れましょう。
②出したお金ーハンカチの代金＝おつり の式になります。
❷ ②きのう使ったまい数＋今日使ったまい数＝使ったまい数の合計 の式になります。今日使ったまい数はきのうの半分なので40÷2(=20)になります。

## 42. 11 式と計算 （42ページ）

❶ ①92 ②68 ③15 ④5

❷ ①(3+[2])×[9]=[45] 答え 45
②3×[9]+2×[9]=[45] 答え 45

❸ ①90 ②64 ③120 ④16

考え方 ❸ ③13×6+7×6
=(13+7)×6=20×6
④24×8−22×8=(24−22)×8=2×8

## 43. 11 式と計算 （43ページ）

❶ ①48×5=([24]×2)×5
=[24]×([2]×5)=[240]
②199×4=([200]−1)×4
=[200]×4−[1]×4=[796]
③25×28=25×(4×7)
=(25×4)×7=700
④104×12=(100+4)×12
=1200+48=1248

❷ ①2、2 ②2、2 ③3、3 ④3、3 ⑤3、3 ⑥3、3

考え方 ❷ ①、②かけ算では、かける数を2倍にすると、積(せき)も2倍になり、かける数を半分にすると、積も半分になります。

## 44. 11 式と計算 （44ページ）

❶ ① 式 38383+36313=74696
答え 74696人
② 式 38383−36313=2070
答え 2070人

❷ ①1408 ②10560 ③200 ④82368

❸ ①1161961 ②293419

③
```
    679
  × 284
   2716
  5432
 1358
 192836
```

④
```
      222
43)9546
   86
    94
    86
     86
     86
      0
```

## 45. 12 小数 （45ページ）

❶ 1.27

❷ 0.5、0.08、1.58

❸ 1.463

❹ ①5.304m ②29.183km ③4.067L ④0.096kg

考え方 ❹ ①1000mm=1m
②1000m=1km ③1000mL=1L
④1000g=1kg

## 46. 12 小数 （46ページ）

❶ 10、0.1、0.001

❷ ①3、4 ②905

❸ 8、0.8、0.08、0

❹ ①10倍の数…51.72
$\frac{1}{10}$の数…0.5172
②10倍の数…68.4
$\frac{1}{10}$の数…0.684

## 47. 12 小数 47ページ

**1** ①0.99 ②7.87 ③3.92 ④5.79
⑤9.98 ⑥0.87 ⑦8.08 ⑧7.09
⑨0.9 ⑩5.3 ⑪5.22 ⑫6

**2**
① $\begin{array}{r} 4.21 \\ +3.68 \\ \hline 7.89 \end{array}$
② $\begin{array}{r} 6.52 \\ +2.65 \\ \hline 9.17 \end{array}$
③ $\begin{array}{r} 4.57 \\ +5.2 \\ \hline 9.77 \end{array}$
④ $\begin{array}{r} 7.02 \\ +0.98 \\ \hline 8.0\not{0} \end{array}$

**3** 式 3.85+1.76=5.61

答え 5.61m

**考え方** **1** ⑨、⑩、⑫ 和の小数点より右の、終わりにある 0 は消します。

## 48. 12 小数 48ページ

**1** ①1.23 ②4.5 ③0.3 ④1.86
⑤6.29 ⑥0.81 ⑦1.94 ⑧2.29
⑨0.78 ⑩3.55 ⑪4.02 ⑫0.32

**2**
① $\begin{array}{r} 5.76 \\ -2.34 \\ \hline 3.42 \end{array}$
② $\begin{array}{r} 0.73 \\ -0.35 \\ \hline 0.38 \end{array}$
③ $\begin{array}{r} 9.08 \\ -7.29 \\ \hline 1.79 \end{array}$
④ $\begin{array}{r} 3.84 \\ -2.9 \\ \hline 0.94 \end{array}$

**3** 式 1.5−0.35=1.15

答え 1.15L

**考え方** **3** L 単位で答えを求めるので、単位を L にそろえて計算します。
1L=1000mL なので、350mL=0.35L

## 49. 13 そろばん 49ページ

**1** ①左 ②右 ③一 ④千

**2** ㋑

**3** ① 式 47+85

答え 132

② 式 14.3−5.7

答え 8.6

**4** ①7.1 ②2.67
③79 億 ④53 兆

**考え方** 定位点のあるけたを一の位として考えます。小数点の計算では、とくに、どこが一の位かをしっかりかくにんしましょう。
**1** ② 小数第一位とは $\frac{1}{10}$ の位をさします。

## 50. 14 面積 50ページ

**1** ①㋐、1
②㋐9cm$^2$ ㋑10cm$^2$

**2** ㋐1cm$^2$ ㋑1cm$^2$
㋒1cm$^2$ ㋓1cm$^2$

**3** ①10cm$^2$ ②12cm$^2$

**考え方** **2** 色をぬったところの面積はみな等しくなっています。どの図形も面積は 1cm$^2$ です。

## 51. 14 面積 51ページ

**1** ①15cm$^2$ ②16cm$^2$
③30cm$^2$ ④16cm$^2$

**2** 式 3×□=21
□=21÷3

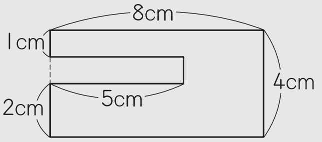
答え 7cm

**考え方** **2** 長方形の面積は、たて × 横で求められるので、横の長さは、21(面積)÷3(たての長さ)で求められます。

## 52. 14 面積 52ページ

**1** ①27cm$^2$ ②60cm$^2$
③20cm$^2$ ④27cm$^2$
⑤24cm$^2$

**考え方** **1** ④ 大きい長方形から、小さい長方形の面積をひいて求めます。




4×8=32
1×5=5
32−5=27

それぞれの面積の求め方は、これ以外の考え方もあります。わかりやすいとき方で求めてかまいません。

## 53。 14　面積　（53ページ）

1 ①35m²　②64m²

2 ①100　②100　③10000
④10000

3 式　200×90=18000
答え　18000cm²

4 ①　式　20×30=600
答え　600m²
②6a

考え方　1 面積の単位が変わっても、面積を求める公式が使えます。
長方形の面積＝たて×横
正方形の面積＝1辺×1辺
3 平方センチメートル(cm²)の単位で答えを求めるので、単位をcmにそろえます。1m=100cmなので、2m=200cmです。

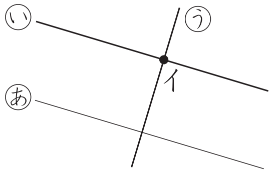
## 54。 14　面積　（54ページ）

1 ①　式　800×800=640000
答え　640000m²
②64こ分　③64ha

2 式　2×2=4　答え　4km²

3 ①100　②100
③100、10000　④100

## 55。 垂直・平行と四角形／がい数　（55ページ）

1



2 ㋕3　㋖5　㋗60

3 ①10cm　②16cm
③㋕90°　㋖75°　㋗105°

4 いちばん小さい数…18500
いちばん大きい数…19499

考え方　3 ③ひし形の向かい合った角の大きさは同じです。

おうちのかたへ　2、3 それぞれの図形の性質を、よく覚えておきましょう。

## 56。 式と計算／小数／面積　（56ページ）

1 式　120−7×16=8
答え　8こ

2 ①120081　②30559
③137858　④421

3 ①2.08km　②0.069L
③7150g　④458.1cm

4 ①44m²　②81cm²

考え方　3 小数点の位置をまちがえないようにしましょう。

おうちのかたへ　1 かけ算を先に計算することを忘れないようにしましょう。

## 57。 15　計算のしかたを考えよう　（57ページ）

1 ①　式　[1.3]×[6]
②13　7.8
13、6　10
7.8　78
答え　[7.8] L

2 ①　式　[5.6]÷[4]
②56　1.4
56、4　$\frac{1}{10}$
1.4　14
答え　[1.4] L

考え方　1 ②1.3を10倍して整数にして計算し、あとで10でわります。

## 58。 16　小数のかけ算とわり算　（58ページ）

1 ①[1][1].[2]　②[6].[3]
③3.9　④8.5
⑤37.8　⑥17.4　⑦4.8　⑧3.6

2 式　2.4×7=16.8
答え　16.8m²

3 ①[4].[0]　②[6].[0]　③21　④60

考え方　1、2 整数×整数と同じように計算し、積の小数点は、小数点より下のけた数が同じになるようにつけます。

## 59. 16 小数のかけ算とわり算 59ページ

**1**

① 3.7 ×21
37
74
77.7

② 1.8 ×16
108
18
28.8

③ 0.5 ×24
20
10
12.0

④ 1.2 ×14
48
12
16.8

⑤ 2.3 ×32
46
69
73.6

⑥ 3.9 ×18
312
39
70.2

⑦ 1.7 ×19
153
17
32.3

⑧ 8.2 ×43
246
328
352.6

⑨ 0.6 ×15
30
6
9.0

⑩ 3.9 × 40
156.0

⑪ 2.5 × 80
200.0

**2**

① 2.47 × 4
9.88

② 0.16 × 6
0.96

③ 0.02 × 5
0.10

④ 1.56 × 3
4.68

⑤ 0.14 × 7
0.98

⑥ 0.27 × 5
1.35

⑦ 0.05 × 6
0.30

**3** 式 1.75×8=14

1.75 × 8
14.00

答え 14kg

考え方 **1** かける数が2けたになっても、整数×整数と同じように計算できます。積の小数点より右の終わりの数が0になったときは、0を消しておきます。

## 60. 16 小数のかけ算とわり算 60ページ

**1**

① 3)4.8 = 1.6
3
18
18
0

② 2)8.4 = 4.2
8
4
4
0

③ 16)36.8 = 2.3
32
48
48
0

④ 4)7.6 = 1.9
4
36
36
0

⑤ 3)7.5 = 2.5
6
15
15
0

⑥ 14)39.2 = 2.8
28
112
112
0

⑦ 32)51.2 = 1.6
32
192
192
0

⑧ 19)64.6 = 3.4
57
76
76
0

⑨ 46)59.8 = 1.3
46
138
138
0

**2** 式 8.4÷6=1.4

答え 1.4kg

考え方 商(しょう)の小数点は、わられる数の小数点にそろえてつけます。

## 61. 16 小数のかけ算とわり算 61ページ

**1**

① 7)4.2 = 0.6
42
0

② 3)2.1 = 0.7
21
0

③ 8)6.4 = 0.8
64
0

④ 9)2.7 = 0.3
27
0

⑤ 6)4.2 = 0.7
42
0

**2**

① 4)1.36 = 0.34
12
16
16
0

② 7)2.94 = 0.42
28
14
14
0

③ 6)1.86 = 0.31
18
6
6
0

④ 3)2.58 = 0.86
24
18
18
0

⑤ 8)3.76 = 0.47
32
56
56
0

考え方 わられる数がわる数より小さいので、商の一の位(くらい)には0がたちます。

## 62. 16 小数のかけ算とわり算 62ページ

**1**

① 4)7.80 = 1.95
4
38
36
20
20
0

② 8)19.000 = 2.375
16
30
24
60
56
40
40
0

③
```
     1.38
 5)6.90
   5
   19
   15
    40
    40
     0
```
④
```
     1.25
 6)7.50
   6
   15
   12
    30
    30
     0
```
⑤
```
     4.5
 4)18.0
   16
    20
    20
     0
```
⑥
```
     1.45
 6)8.70
   6
   27
   24
    30
    30
     0
```
⑦
```
    1.8
 5)9.0
   5
   40
   40
    0
```
⑧
```
      3.125
 8)25.000
   24
    10
     8
     20
     16
      40
      40
       0
```

❷ 式　4.5÷4=1.125　　答え　1.125m

**考え方**　わられる数に 0 をつけたしながら、わり切れるまでわり算をします。

## 63. 16　小数のかけ算とわり算　63ページ

❶ ①
```
      6
    0.56
 3)1.7
   15
    20
    18
     2
```
（約 0.6）

②
```
        1.54
 27)41.6
    27
    146
    135
     110
     108
       2
```
（約 1.5）

❷ 式　$\boxed{16.4}\div\boxed{3}=\boxed{5}$あまり$\boxed{1.4}$

答え　$\boxed{5}$ふくろできて、$\boxed{1.4}$kg あまる。

```
      [5].
 [3])[1][6].[4]
     [1][5]
        [1].[4]
```

**考え方**　❷　あまりのある小数のわり算では、商を整数で求めるときは、一の位まで計算します。また、わられる数の小数点にそろえて、あまりに小数点をつけます。

## 64. 16　小数のかけ算とわり算　64ページ

❶ 式　$\boxed{3.2}\times\boxed{3}=\boxed{9.6}$　　答え　9.6kg

❷ 全部の数…$\boxed{7.6}$　いくつ分…$\boxed{8}$

式　7.6÷8=0.95

答え　0.95m

❸ 式　23.6÷2=11.8

答え　11.8mL

**考え方**　❷　わかっているものは、全体の数といくつ分で、求めているものは、1 つ分の数であることを、まず図をかいてかくにんしてみると、計算しやすくなります。

## 65. 倍の計算(3)～小数倍～　65ページ

❶ ①　式　24÷6=4

答え　4 倍

②　式　9÷6=1.5

答え　1.5 倍

③　式　15÷6=2.5

答え　2.5 倍

④　式　21.6÷6=3.6

答え　3.6 倍

**考え方**　1.5 倍は、もとにする数を 1 とみるとき、くらべられる数が 1.5 にあたることを表します。

## 66. 17　分数　66ページ

❶ ① $\frac{\boxed{1}}{\boxed{4}}$、$\frac{\boxed{1}}{\boxed{4}}$　　② $\boxed{5}$、$\frac{5}{4}$

❷ ① $\boxed{2}\frac{\boxed{4}}{\boxed{5}}$、$\frac{\boxed{14}}{\boxed{5}}$　　② $\boxed{2}\frac{\boxed{1}}{\boxed{5}}$、$\frac{\boxed{11}}{\boxed{5}}$

❸ ① $\frac{7}{4}$　② $\frac{11}{4}$　③ $\frac{13}{9}$　④ $\frac{24}{7}$

⑤ $1\frac{1}{4}$　⑥ $1\frac{2}{3}$　⑦ 2　⑧ $3\frac{1}{2}$

**考え方**　分子が分母より小さい分数→真分数(しんぶんすう)
分子が分母と等しいか、分子が分母より大きい分数→仮分数(かぶんすう)
整数と真分数の和になっている分数→帯分数(たいぶんすう)

❶　$1\frac{1}{4}$L$=\frac{5}{4}$L

❷　帯分数で表しても、仮分数で表しても、分母は同じです。1 目もりが 1 の何分の 1 を表しているかで分母が決まります。

## 67 17 分数 67ページ

❶ ① $\frac{3}{6}$、$\frac{4}{8}$、$\frac{5}{10}$　② $\frac{4}{6}$、$\frac{6}{9}$

③ $\frac{2}{10}$

❷ ① $\frac{2}{6}$、$\frac{4}{6}$、$\frac{5}{6}$　② $\frac{6}{10}$、$\frac{6}{9}$、$\frac{6}{7}$

❸ ① ＞　② ＜　③ ＞　④＝

**考え方** ❶ 数直線で、0からの位置（いち）が同じところにある分数は、同じ大きさです。

## 68 17 分数 68ページ

❶ ① $\frac{1}{3}+\frac{1}{3}=\frac{2}{3}$　② $\frac{2}{9}+\frac{7}{9}=1$ $\left(\frac{9}{9}\right)$

③ $\frac{3}{5}+\frac{4}{5}=1\frac{2}{5}$ $\left(\frac{7}{5}\right)$

④ $\frac{5}{7}+\frac{6}{7}=1\frac{4}{7}$ $\left(\frac{11}{7}\right)$

❷ ① $1\frac{3}{7}+\frac{2}{7}=1\frac{5}{7}$ $\left(\frac{12}{7}\right)$

② $3\frac{2}{4}+3\frac{1}{4}=6\frac{3}{4}$ $\left(\frac{27}{4}\right)$

③ $3\frac{1}{3}+5\frac{1}{3}=8\frac{2}{3}$ $\left(\frac{26}{3}\right)$

④ $2+1\frac{7}{8}=3\frac{7}{8}$ $\left(\frac{31}{8}\right)$

⑤ $4\frac{1}{6}+2\frac{4}{6}=6\frac{5}{6}$ $\left(\frac{41}{6}\right)$

⑥ $1\frac{4}{5}+\frac{3}{5}=1\frac{7}{5}=2\frac{2}{5}$ $\left(\frac{12}{5}\right)$

⑦ $\frac{6}{8}+1\frac{7}{8}=1\frac{13}{8}=2\frac{5}{8}$ $\left(\frac{21}{8}\right)$

⑧ $1\frac{5}{9}+\frac{4}{9}=1\frac{9}{9}=2$

**考え方** ❶ ① 分母が同じ分数のたし算では、分母はそのままにしておいて、分子どうしだけをたします。まちがって分母どうしもたしてしまって、$\frac{1}{3}+\frac{1}{3}=\frac{2}{6}$ としないように注意しましょう。

❷ ⑥ 分数部分どうしの和 $\frac{4}{5}+\frac{3}{5}$ が仮分数（かぶんすう）の $\frac{7}{5}$ になったので、整数部分に1くり上げます。整数部分は2に、分数部分は真分数（しんぶんすう）の $\frac{2}{5}$ になります。

## 69 17 分数 69ページ

❶ ① $\frac{8}{9}-\frac{1}{9}=\frac{7}{9}$

② $\frac{7}{5}-\frac{3}{5}=\frac{4}{5}$

③ $\frac{5}{3}-\frac{4}{3}=\frac{1}{3}$

④ $\frac{6}{7}-\frac{4}{7}=\frac{2}{7}$

❷ ① $2\frac{2}{3}-1\frac{1}{3}=1\frac{1}{3}$ $\left(\frac{4}{3}\right)$

② $4\frac{6}{7}-3\frac{2}{7}=1\frac{4}{7}$ $\left(\frac{11}{7}\right)$

③ $3\frac{4}{5}-\frac{2}{5}=3\frac{2}{5}$ $\left(\frac{17}{5}\right)$

❸ ① $3\frac{2}{5}-2\frac{3}{5}=2\frac{7}{5}-2\frac{3}{5}=\frac{4}{5}$

② $1-\frac{3}{7}=\frac{7}{7}-\frac{3}{7}=\frac{4}{7}$

③ $5-3\frac{3}{4}=4\frac{4}{4}-3\frac{3}{4}=1\frac{1}{4}$ $\left(\frac{5}{4}\right)$

**考え方** ❸ ① 分数部分どうしのひき算ができないので、ひかれる数 $3\frac{2}{5}$ を、整数部分から1くり下げて、$2\frac{7}{5}$ として計算します。

## 70 18 直方体と立方体 70ページ

❶ ① 正方形、直方体

② 立方体

③ 平面

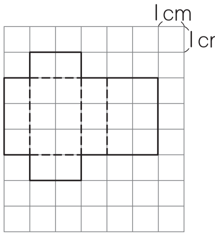
❷ ①㋐6　㋑12　㋒8

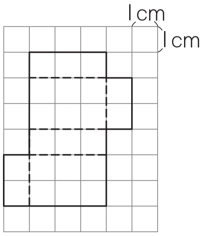
②㋐2　㋑4　㋒8

**考え方** ❷ ②は正方形と長方形でかこまれている直方体です。

## 71。 18　直方体と立方体　71ページ

❶ ①面カオクキ
②点セ…点シ　　点ケ…点キ
点ア…点ウ、点サ
③辺セス…辺シス、辺ケコ…辺キカ

❷ ①


②



**考え方** ❶ 展開図を頭の中で組み立ててみましょう。

## 72。 18　直方体と立方体　72ページ

❶ ①面い、面う、面え、面お
②面う

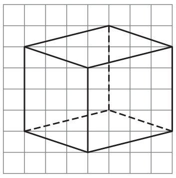
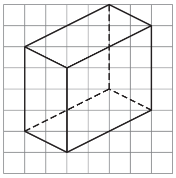
❷ ①辺アイ、辺アカ、辺エウ、辺エケ
②辺イウ、辺キク、辺カケ

❸ ①辺アカ、辺イキ、辺ウク、辺エケ
②面アカキイ、面ウエケク
③辺アエ、辺アカ、辺カケ、辺エケ

**考え方** ❶ 直方体や立方体では、となり合っている２つの面は垂直で、交わらない２つの面は平行です。
１つの面に垂直な面は４こ、平行な面は１こあります。

## 73。 18　直方体と立方体　73ページ

❶ ①㋐たて（横）　㋑横（たて）　㋒高さ
②１辺　　③見取図

❷ ①

②


**考え方** ❷ 平行な辺は平行に、見えない辺は点線でかきます。

## 74。 18　直方体と立方体　74ページ

❶ ①４の４、５の４、１の３、５の３、
１の２、２の２、４の２、５の２
②上

❷ ①（５の０の３）　②チューリップ

**考え方** ❷ ①旗からケヤキまでのたての道のりは０なので、たては０と表します。

## 75。 19　ともなって変わる量　75ページ

❶ ①

| ドーナツの代金（円） | 100 | 200 | 300 | 400 | 500 |
|---|---|---|---|---|---|
| おつり（円） | 400 | 300 | 200 | 100 | 0 |

② □＋○ ＝500

❷ ①㋐12　㋑18　㋒24　㋓30　㋔36
②式　6×□＝○
③9cm

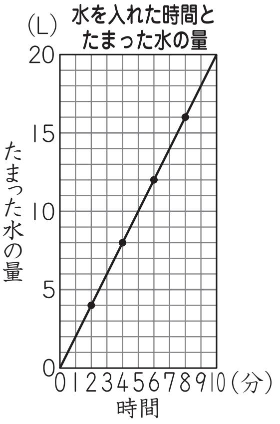
**考え方** どんな関係があるかを見つけて、式に表しましょう。

## 76。 19　ともなって変わる量　76ページ

❶ ①

| だんの数（だん） | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| まわりの長さ（cm） | 4 | 8 | 12 | 16 | 20 | 24 | 28 |

② □×４ ＝○
③48cm

❷ ①



②10L　　③24L

**考え方** ❷ ③水を入れ始めてから６分後の水の量は12Lだから、12分後は、12×2＝24（L）と予想できます。

## 77. 20 しりょうの活用 77ページ

1 ①いちばん多い日…10日、300人
いちばん少ない日…6日、30人
②11日、37.8℃
③9日と10日の間、ふえている

考え方 1 ① 左のたてのじくが救急車(きゅうきゅうしゃ)で運ばれた人数を表しています。50人を5等分しているから1目もりは10人です。
② 右のたてのじくが最高(さいこう)気温を表しています。1℃を5等分しているから1目もりは0.2℃です。
③ 最高気温の変(か)わり方は、折(お)れ線グラフの線のかたむきがいちばん大きいところをさがします。

## 78. 大きい数／折れ線グラフ／角／1けたでわるわり算／2けたでわるわり算 78ページ

1 ①5000000000000
②42000000000000
2 ①12℃
② 午前11、午前12
3 ㋐135°　㋑45°
4 ①126あまり3　②120あまり4
③104あまり3　④3あまり2
⑤40あまり8　⑥10あまり30

考え方 3 ㋐180°−45°=135°
㋑90°−45°=45°

おうちのかたへ 2 気温の変わり方とグラフの線の傾きの関係を、しっかり理解しておきましょう。
4 商の一の位の0を書き忘れないようにしましょう。

## 79. しりょうの整理／垂直(すいちょく)・平行と四角形／がい数／式と計算／小数 79ページ

1 ㋐5　㋑3　㋒4　㋓28
2 ㋐100　㋑4
3 式　4000+3000+3000=10000
答え　約(やく)10000円
4 ①260　②50　③70
5 ①26　②30

考え方 2 ひし形の向かい合った角の大きさは等しくなっています。また、ひし形の4つの辺(へん)の長さはみな等しくなっています。
3 百の位(くらい)を切り上げて、多めに計算します。
4 ②(　)の中を先に、たし算とかけ算ではかけ算を先に計算します。
18+4×(34−26)=18+4×8
=18+32
=50

おうちのかたへ 1 表の中の数字が何を表しているかに注意しましょう。

## 80. 面積(めんせき)／計算のしかたを考えよう／小数のかけ算とわり算／分数／直方体と立方体 80ページ

1 ①$136cm^2$　②$124m^2$
2 式　8.4÷6=1.4
答え　1.4L
3 ①20.4　②2　③0.3　④421.2
⑤3.7　⑥0.2　⑦1.82
4 ①3　②$2\frac{5}{6}$ $\left(\frac{17}{6}\right)$
③$\frac{7}{9}$　④$1\frac{7}{8}$ $\left(\frac{15}{8}\right)$
5 ① 辺カキ、辺ケク、辺エウ
②面アイウエ、面カキクケ

考え方 3 ⑦0をつけたしていって、わり切れるまでわり進めます。
5 1本の辺に垂直な辺は4本、平行な辺は3本あります。

おうちのかたへ 3 かけ算は小数点から下のけた数に、わり算は小数点の位置に気をつけましょう。まちがえたらやり直しをして、正しく計算できるようになりましょう。